

みずほCustomer Desk Report 2016/05/09 号(As of 2016/05/06)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	107.39 AUD/USD
TKY 9:00AM	107.37	1.1401	122.41	0.9680	1.4490	0.7475
SYD-NY High	107.43	1.1482	122.42	0.9730	1.4546	0.7478
SYD-NY Low	106.44	1.1387	121.48	0.9650	1.4415	0.7338
NY 5:00 PM	107.12	1.1407	122.13	0.9725	1.4435	0.7370
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	10.395/10.815	△25RR	1.575	Yen Call Over		
NY DOW	17,740.63	79.92	債券市場	日本2年債	-0.2480	▲0.9bp
NASDAQ	4,736.16	19.06		日本10年債	-0.1140	1.0bp
S&P	2,057.14	6.51		米国2年債	0.7340	1.6bp
日経平均	16,106.72	0.00		米国5年債	1.2289	2.7bp
TOPIX	1,298.32	0.00		米国10年債	1.7789	3.4bp
シカゴ日経先物	16,110	25.00		独10年債	0.1440	▲1.7bp
ロンドンFT	6,125.70	8.45		英10年債	1.4180	▲4.7bp
DAX	9,869.95	18.09	為替市況	豪10年債	2.2900	▲10.1bp
ハンセン指数	20,109.87	▲339.95		USD/CNH	6.5194	▲0.0001
上海総合	2,913.25	▲84.59	商品市況	ドルインデックス	93.89	0.11
USDJPY 3M Vol	11.59	▲0.52%		CRB指数	179.910	0.99
USDJPY 6M Vol	11.22	▲0.32%		NY金	1,294.000	21.70
EURJPY 3M Vol	11.79	0.06%		WTI	44.660	0.34
EURJPY 6M Vol	11.36	0.08%		Dubai Spot	40.82	▲1.07

東京	本邦大型連休明けとなった6日東京時間のドル円は107.37レベルでオープン。高寄りした日経平均株価が一時間前日比100円超高と上げ幅を拡大したこと等がサポート材料となり、ドル円は107.43をつける。しかし、日経平均株価がその後マクサ圏に沈み、一時16,000円の大台を割り込むと、ドル円は107.04まで連れ安となった。午後に入ると米4月雇用統計の発表を控えて様子見ムードが広がり、ドル円は107円台前半でレンジ推移。結局107.11レベルで海外に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ドル円は107.11レベルにてオープン。アジア時間の流れを引き継ぎ、米4月雇用統計の発表を控えたポジション調整の売りが入り、106.87まで下落。欧州主要株価指数がマクサ圏で推移していたことから上値の重い展開となり、結局ドル円は106.95レベルにてNYへ渡った。ユーロドルは1.1418レベルにてオープン。イベントを控えて方向感に欠いたことから同水準でレンジ推移となり、結局1.1426レベルにてNYへ渡った。(ロンドン・トルフリー丸野 00531 444 179)
ニューヨーク	ドル円は、106.95レベルでNYオープン。米4月雇用統計は、非農業部門雇用者数変化が16万人増と予想(20万人増)を下回ったことで106.44まで下落する。しかし106.30-50付近では買い意欲も強く、また米4月雇用統計の結果を受けて下落していた米株が徐々に下げ幅を縮小する動きに、ドル円は106.98まで戻す。午後は週末を控え106.70付近での推移が暫く続いたものの、その後は米株が上昇に転じ、また米金利、原油も上昇すると、ドル円は107.23まで上昇。結局、107.12レベルでクロスした。一方、ユーロドルは、1.1426レベルでNYオープン。朝方は米雇用統計結果を受けたドル売りの流れから一時1.1482まで上昇したものの、週末を控えたポジション調整等が入り1.1402まで反落。その後は1.1420付近での推移が暫く続くが、午後に入りドル買いが優勢となったことから1.1387まで下落。結局、1.1407レベルでクロスした。(NY 00531 113 682 井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 佐藤(雅)・坂本

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
5月6日	10:30	豪 RBA四半期金融政策発表	-	-
	21:30	加 雇用ネット変化率/失業率	4月 -2.1K/7.1%	1.0K/7.2%
	21:30	米 非農業部門雇用者数/失業率	4月 160K/5.0%	200K/4.9%
5月8日	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	4月 0.3%/2.5%	0.3%/2.4%
	-	中 貿易収支	4月 \$45.56B	\$40.00B
	-	中 輸出/輸入(前年比)	4月 -1.8%/-10.9%	0.0%/-4.0%

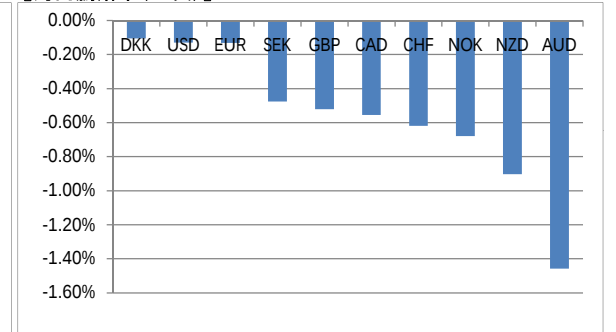
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
5月9日	8:50	日 日銀金融政策決定会合 議事要旨	3/14・15分 -	-
	9:00	日 毎月勤労統計	3月 0.6%	0.7%
	15:00	独 製造業受注(前月比/前年比)	3月 0.6%/0.1%	-1.2%/0.5%
	18:10	米 エバンス・シカゴ連銀総裁 講演	-	-
	23:00	米 労働市場情勢指数	4月 -1.0	-2.1
5月10日	2:00	米 カシウカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	106.70-107.70	1.1350-1.1450	121.50-123.00

【マーケット・インプレッション】

先週末の海外市場のドル/円相場は、底堅い展開。米4月雇用統計は、非農業部門雇用者数の増加幅が市場予想を下回り、106.44円まで下落。その後は、米株価や原油価格の上昇を受け107円台を回復し、107円台前半でクロスした。本日のドル/円相場は、底堅い展開を予想する。米雇用統計は、非農業部門雇用者数は市場予想を下回ったものの、時間当たり賃金は上昇したことから、強弱まちまちの内容。目先は手がかり材料に乏しい中、短期的には円買い圧力が後退し、底堅い展開を予想したい。